

活動団体： 特定非営利活動法人アクセプト・インターナショナル

～誰一人取り残さない、たとえ加害者とされる人であっても。～

団体の活動



テロや紛争のない世界を目指し、ニーズは高いものの見過ごされているこれらの問題の解決に向けて活動しています。具体的には、過激化リスクが高い地域・対象に対する過激化防止事業と、テロリストやギャングなどが武器を置き社会に戻ることを支援する脱過激化・社会復帰事業に、ソマリア・インドネシア・ケニア・イエメンなどで取り組んでいます。現場ベースで作り上げたこれらの事業は国連をはじめ国内外で高い評価を得ています。

<https://accept-int.org/>



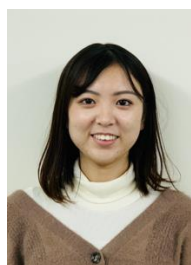
元テロリストとの平和に関する議論
(インドネシア)



社会復帰を目指すテロリスト受刑者との
対話(ソマリア)

インターンプロフィール

小山 朝陽



学生時代に当法人でのインターンを通じ、海外事業の業務補佐を担当。現場で通用するプロジェクトマネジメントスキルを身につけ、テロや紛争の解決に寄与する人材への成長を目指し、2023年4月に当法人に入職。

所属団体で活動するきっかけ

学生時代にケニア共和国へ交換留学を行い、そこで学んだテロ・紛争問題に衝撃を受けました。また被害者へのケアだけでなく、加害者が武器を置き、生き直すためのアプローチの重要性を感じ、当法人に参画しました。

どのような業務(活動)をおこなっているか

インドネシア共和国におけるテロリスト受刑者の脱過激化・社会復帰事業に係る業務に携わっています。彼らに刑務所内で適切な支援・ケアを提供するために、プロジェクトの案件形成・実施、事業に関わる現地政府等ステークホルダーとの交渉の補佐を行っています。その他に同国での活動を SNS 等で発信し、日本の NPO が極めてニーズの高い海外の課題の解決に貢献する意義や、その知見を広めることに取り組んでいます。

スキルアップのためにしていること

事業管理・評価に関する知識やノウハウを深めるために、PMT や PCM 手法の勉強を進めています。また現場で通用する適切なプロジェクトの進め方を学ぶため、イエメン共和国など他の事業地の担当者にもお話を伺っています。

海外研修について ～どこで何を行う予定？

インドネシア共和国中部ジャワ州にある最高セキュリティ刑務所で、テロリスト受刑者の脱過激化・社会復帰事業の実施補佐を行います。また同国での事業拡大に向け、現地ステークホルダーとの関係構築にも携わります。

今後のビジョンは？

案件形成・資金調達・実施管理・評価までの一連を網羅できることが目標です。また、当法人の活動を国内に発信し、事業地における社会課題への意識向上や、国際協力に対する機運を高めることを目指します。

国際協力分野で活動を目指す人へのメッセージ

当法人での活動を通じ国際協力には様々な関わり方があることを学びました。その上で、解決すべき課題の所在や、その解決に直結するアプローチを思考し、真摯に向き合うことが国際

協力に不可欠であると感じています。

団体アピール

テロや紛争解決という分野は、問題の深刻さにも関わらず様々な制約を受けるため取り組みの少ない問題です。だからこそ、私たちはニーズに対して真摯に向き合い、前例を創る覚悟を持って活動しています。